



平成30年 白井市消防出初式



消防に貢献している多くの方が表彰されました



子どもたちによるアトラクション



屋外では消防車の展示も行われました

市民協働のまちづくりの 整備が始まりました

Point 1

「しろい市民まちづくりサポートセンター」を設置します

Point 2

白井市障害者支援センターの
指定管理者が決まりました

Point 3

白井市教育委員会の組織を見
直します

Point 4

横山前市長に対する和解案を
否決しました

12月定例議会・第2回臨時議会

第4回定例会は、11月22日から12月18日まで、27日間の会
期で開きました。
今定例会には、条例の改正や補正予算など議案25件が提出
されたほか、議員から発議案1件が提出され、すべて原案可
決となりました。
また、10月25日に和解及び権利の放棄について臨時議会を
開き、賛成少数で否決しました。
なお、審議結果一覧については、5頁に掲載しています。

人事紹介

人権擁護委員の推薦について
適任としました。

大塚 公裕 氏
國島千恵子 氏
富沢 賢司 氏

〔議案第1号〕しろい市民まちづくりサポートセンターの設置及び管理に関する条例の制定について

Point 1
「しろい市民まちづくりサポートセンター」を設置します

市民活動を総合的に支援し、市民主体の協働のまちづくりを推進する「しろい市民まちづくりサポートセンター」について、業務、利用できる者の範囲、利用に関することなどを規定した条例案は、修正案が否決、原案が可決されました。

質疑意見など

Q 利用の制限については、

A 問題を残さぬよう、政治的利用等の禁止要項を付け加えるべきではないでしょうか。

Q 利用できる範囲として

A 詳細な規定をしていいますが、併せて利用案内や利用ルールを配り、市民に分かりやすい表現での対応を考えてまいります。

Q 現在、市として登録している市民団体の年齢層を把握されていない

A のことでしたが今後の予定はありませんか。

Q これから行う登録制度の申請で、年齢構成等

A については把握できる機会があるため、必要性があると考え早急に進めていきたいです。

Q 運営体制について、セ

A ンター長と市民コーディネーターの2名体制とした主な理由は何ですか。

Q 現センターが1名体制

A であり、機能拡充と対象範囲を拡大する新センターでの同じ体制は

修正案

しろい市民まちづくりサポートセンターの設置及び管理に関する条例案中、附則第3項（会議室、多目的スペースの使用料に関する部分）の削除。との修正案が提出されましたが、否決されました。

厳しく、また引き継ぎ等も難しいと考えま

す。なお、専門コーディネーターと市民活動支援課職員でもフォローする体制を考えているので、必要最小限の2名体制を設定しています。

Q 開館日及び開館時間は、

A 多目的スペースの運用の仕方によって考えなければならぬと思いますが、どのように設定しようと考えていますか。

Q 当初、休館日は国民の

A 祝日と年末年始、開館時間は午前9時から午後5時までを規定するよう進めています。なお開館時間は、オープン後の利用者の声などを聞きながら検討していきたいと考えています。

Q 市民コーディネーター

A 及びセンター長は非常勤職員ですか。

Q センター長は任期付き

A 職員、市民コーディネーターは非常勤職員を

考えています。

賛成 登録51団体中5、6名の出席者の反対があったわけですが、この修正案により第9条に定められている白井市使用料条例への影響が大きく、また今後、市民への説明、団体登録への影響を考えると、無理があり修正案に反対し、原案に賛成いたします。

賛成 市民活動支援課は、総体的に市民活動団体の意見を可能な範囲で取り入れ、市民活動を活性化させる仕組みづくりに努力されていると評価をします。しかし、新たなセンターは、自治会、社協など幅広く拡大した市民参加・協働を推進していくこととしているのですから、幅広い団体や市民の意見を聞く機会が少なかつたのは残念です。①

地方自治法に基づいているため利用の制限に書かれていない「営利目的、政治、宗教活動等は利用できない」ことを利用者にわかりやすく示すこと。②開館日、時間は多目的スペースの運営を検討する

中で柔軟に対応すること。③センター長、コーディネーターに求められる資質を充分に持つた方を選任すること。以上の3点をお願いして、賛成討論といたします。

賛成

「しろい市民まちづくりサポートセンター」は、市民主体の協働のまちづくりの拠点となる中間支援施設として、新たな市民活動の担い手を発掘育成していく大切な役割を持っています。今回の条例制定の過程では、市民活動団体の方々の意見を聞き、丁寧な説明を重ね、進められてきたことと思います。センター内の会議室等の使用料が有料になることに、一部反対の方もいるようですが、受益者負担100%という考

賛成

新センターが無料から有料になることで、もつと市民からの声を聞くべきとの意見もありましたが、一方で使用していない納税者、更には将来不安を抱える若者達の声も聞き、世代間対立とならないように、持続可能な市民活動が望まれます。例えば、企業からの支援のマッチング、寄付がみなし納税となる認定NPO法人化をサポートなど、我慢でなく工夫で不足を補うことが大切であると考え、皆で知恵を出し合っていくしたいと思います。



Point 2
白井市障害者支援センターの指定管理者が決まりました

平成30年3月31日で満了となる白井市障害者支援センターの指定管理者が、引き続き「社会福祉法人フラット」に決定しました。

主な質疑

Q 事業所を選定するに当

A たり、利用者の方からは何か要望はありましたか。

Q 知的障害のある方に

A 対しては、自分の障害特性をよく理解している支援者がそばにいるということが安心して生活をする上でとても重要なことですので、利用者の保護者の方達から、事業所運営の継続について市に要望書が



Q 指定管理者選定審査会

A で評価された7年間の実績を、具体的にいくつか挙げてください。

Q 社会福祉法人フラット

A は、「サービスの向上と支援事業の向上は強い相関関係がある」と考えていて、この障害に必要な支援技術習得の研究を行っています。それから、支援環境の調整ということで、障害者支援センターについて

Q 主な利用者である

A 知的障害者の方の他に、身体に障害のある方も利用されています。身体障害のある方について

A は、既製品では生活がしづらい方もいらっしゃると思いますので、障害特性に応じて自分達で生活しやすいような備品

Q

A 障害者支援センターの職員配置は何人ですか。

Q 障害福祉サービスは、

A そのサービス毎に配置する人員が法律で定められています。実際に提案がありました職員配置は、生活介護では管理者及びサービス

A 管理責任者が常勤1名、生活支援員は常勤8名と非常勤7名、医師は

の購入や製作をし、それを使って支援をする等の工夫をしてサービスの向上に努めています。

また、建物の中で集団で行動することが苦手な利用者もいらっしゃると思いますが、そういう場合にはパーテーションで部屋を区切り、少集団で支援する等の工夫をしています。

障害者支援センターの職員配置は何人ですか。障害福祉サービスは、そのサービス毎に配置する人員が法律で定められています。実際に提案がありました職員配置は、生活介護では管理者及びサービス管理責任者が常勤1名、生活支援員は常勤8名と非常勤7名、医師は

嘱託医が1名、それから医療的ケアが必要な利用者がいるので、常勤の看護師1名と非常勤看護師1名ということで、法律に基づく配置基準は十分に満たされている状況です。放課後等デイサービスにつきましては、管理者及び児童発達支援管理責任者が常勤1名、指導員が常勤3名と非常勤6名ということになりますので、こちらも配置基準以上の配置ということで提案がありました。また、相談支援専門員が必要になります。こちらは管理者が兼ねているため常勤で2名ということになり、配置基準は満たされている状態での提案となっています。

〔議案第10号〕白井市障害者支援センターの指定管理者の指定について

白井市ホームページ (URL) <http://city.shiroi.chiba.jp/>

Point4
横山前市長に対する和解案を否決しました

北総線運賃値下げ支援補助金の専決処分に関する住民訴訟の判決確定後、支払い期限を過ぎても損害賠償金が支払われないため、白井市は千葉地方裁判所に訴訟を提起していました。裁判所から和解案が提案され、和解金額1129万5362円、その他の請求権を放棄するなどの内容でした。支援補助金の総額は2363万2千円、臨時議会開催日までの金利は約787万円、計3150万円となり、約2020万円の権利放棄となります。賛成少数で否決されました。

質疑意見など

Q 和解が成立しなかった場合、今後の展開について伺います。
A 裁判所の判決を受けることとなります。最高裁までいくのかは、相手の判断となります。判決後の対応は、強制執行または破産となると考えています。

Q 退職金が支払われた通帳と、給与が支払われた通帳の他に預貯金を調査する必要があると考えますがどうですか。
A 横山氏側から、裁判所及び市に対して財産目録が提出されており、全部で5つある預貯金の過去数年分を確認しています。

Q 市の弁護士が、市から積極的に動くつもりはないが、裁判所からの和解であれば話し合いを拒むものではないと述べていますが、市はどう判断しましたか。
A 弁護士が、一般論として、判断したものと理解しています。

Q 白井市内の土地付き建物の評価額算出方法は、1㎡当たり7万円で、
A 最高裁の判断を正当性のないまま、混乱状態

反対
最高裁の判断を正当性のないまま、混乱状態

賛成
横山前市長の個人的な利益でもなく、白井市民に運賃値下げによる恩恵を与えたこと、近隣自治体との信頼関係を失わずに済んでいきます。

賛成
和解が免罪符になるとは思えません。党派を超えてみんなで話し合いをしていく必要を感じます。

賛成
横山前市長の個人的な利益でもなく、白井市民に運賃値下げによる恩恵を与えたこと、近隣自治体との信頼関係を失わずに済んでいきます。

賛成
横山前市長の個人的な利益でもなく、白井市民に運賃値下げによる恩恵を与えたこと、近隣自治体との信頼関係を失わずに済んでいきます。

賛成
横山前市長の個人的な利益でもなく、白井市民に運賃値下げによる恩恵を与えたこと、近隣自治体との信頼関係を失わずに済んでいきます。

賛成
横山前市長の個人的な利益でもなく、白井市民に運賃値下げによる恩恵を与えたこと、近隣自治体との信頼関係を失わずに済んでいきます。

賛成
横山前市長の個人的な利益でもなく、白井市民に運賃値下げによる恩恵を与えたこと、近隣自治体との信頼関係を失わずに済んでいきます。

賛成
横山前市長の個人的な利益でもなく、白井市民に運賃値下げによる恩恵を与えたこと、近隣自治体との信頼関係を失わずに済んでいきます。

賛成
横山前市長の個人的な利益でもなく、白井市民に運賃値下げによる恩恵を与えたこと、近隣自治体との信頼関係を失わずに済んでいきます。

賛成
横山前市長の個人的な利益でもなく、白井市民に運賃値下げによる恩恵を与えたこと、近隣自治体との信頼関係を失わずに済んでいきます。

賛成
横山前市長の個人的な利益でもなく、白井市民に運賃値下げによる恩恵を与えたこと、近隣自治体との信頼関係を失わずに済んでいきます。

賛成
横山前市長の個人的な利益でもなく、白井市民に運賃値下げによる恩恵を与えたこと、近隣自治体との信頼関係を失わずに済んでいきます。

賛成
横山前市長の個人的な利益でもなく、白井市民に運賃値下げによる恩恵を与えたこと、近隣自治体との信頼関係を失わずに済んでいきます。

賛成
横山前市長の個人的な利益でもなく、白井市民に運賃値下げによる恩恵を与えたこと、近隣自治体との信頼関係を失わずに済んでいきます。

賛成
横山前市長の個人的な利益でもなく、白井市民に運賃値下げによる恩恵を与えたこと、近隣自治体との信頼関係を失わずに済んでいきます。

賛成
横山前市長の個人的な利益でもなく、白井市民に運賃値下げによる恩恵を与えたこと、近隣自治体との信頼関係を失わずに済んでいきます。

賛成
横山前市長の個人的な利益でもなく、白井市民に運賃値下げによる恩恵を与えたこと、近隣自治体との信頼関係を失わずに済んでいきます。

賛成
横山前市長の個人的な利益でもなく、白井市民に運賃値下げによる恩恵を与えたこと、近隣自治体との信頼関係を失わずに済んでいきます。

賛成
横山前市長の個人的な利益でもなく、白井市民に運賃値下げによる恩恵を与えたこと、近隣自治体との信頼関係を失わずに済んでいきます。

賛成
横山前市長の個人的な利益でもなく、白井市民に運賃値下げによる恩恵を与えたこと、近隣自治体との信頼関係を失わずに済んでいきます。

賛成
横山前市長の個人的な利益でもなく、白井市民に運賃値下げによる恩恵を与えたこと、近隣自治体との信頼関係を失わずに済んでいきます。

賛成
横山前市長の個人的な利益でもなく、白井市民に運賃値下げによる恩恵を与えたこと、近隣自治体との信頼関係を失わずに済んでいきます。

賛成
横山前市長の個人的な利益でもなく、白井市民に運賃値下げによる恩恵を与えたこと、近隣自治体との信頼関係を失わずに済んでいきます。

平成28年度決算を認定

みなさんが納めた税金がどのように使われたか、決算審査特別委員会を開催し、審査・確認しました。一般会計・特別会計・水道会計を認定しました。

質疑意見など

◇総務部◇

Q 職員衛生管理に要する経費のうち、ストレスチェックが新しく盛り込まれたが、どのような効果がありましたか。
A アンケート対象者442名中420名からの回答がありました。なお高ストレス判定者については、医師の面接を行いました。そこで医師から指導があった場合には、人事的措置ということも考えられますが、そういったことはありませんでした。

◇健康福祉部◇

Q 生活困窮者自立支援事業において、生活が立ちゆかなくなる前にどれくらいの人をサポートできましたか。また、就労件数は。
A 相談129件中、就労支援の対象者は27名で就労につながったものが22件で、全てこの事業によって支援しました。就労により生活保護につながらなかったかどうかというのは把握していません。

◇環境建設部◇

Q 不法投棄防止対策事業中、不法投棄が前年度より増加しています。監視システムは抑止に効果があるので、防犯の意味も含めカメラをもっと増設すべきではないでしょうか。
A 監視カメラの増設は今後検討します。

◇教育部◇

Q 医療的ケアが必要な児童についての具体的配置は。
A 予算の段階では、医療的支援が必要な児童・生徒のため、看護師を配置する形で予算を計上しましたが、実際にはこの生徒が自分でできるようにするための配置は、最終的には配置はしていません。ただし、個別的に支援が必要なので、この生徒も含め、ほかに4名ほど支援員を配置しています。

◇市民経済部◇

Q まちづくり協議会の中で、会議録作成業務委託料について会議回数 は予定通りでしたか。事業の進捗状況は。
A 計画通りで、進捗状況は良好です。

◇健康福祉部◇

Q 生活困窮者自立支援事業において、生活が立ちゆかなくなる前にどれくらいの人をサポートできましたか。また、就労件数は。
A 相談129件中、就労支援の対象者は27名で就労につながったものが22件で、全てこの事業によって支援しました。就労により生活保護につながらなかったかどうかというのは把握していません。

◇環境建設部◇

Q 不法投棄防止対策事業中、不法投棄が前年度より増加しています。監視システムは抑止に効果があるので、防犯の意味も含めカメラをもっと増設すべきではないでしょうか。
A 監視カメラの増設は今後検討します。

◇教育部◇

Q 医療的ケアが必要な児童についての具体的配置は。
A 予算の段階では、医療的支援が必要な児童・生徒のため、看護師を配置する形で予算を計上しましたが、実際にはこの生徒が自分でできるようにするための配置は、最終的には配置はしていません。ただし、個別的に支援が必要なので、この生徒も含め、ほかに4名ほど支援員を配置しています。



◇健康福祉部◇

Q 生活困窮者自立支援事業において、生活が立ちゆかなくなる前にどれくらいの人をサポートできましたか。また、就労件数は。
A 相談129件中、就労支援の対象者は27名で就労につながったものが22件で、全てこの事業によって支援しました。就労により生活保護につながらなかったかどうかというのは把握していません。

◇環境建設部◇

Q 不法投棄防止対策事業中、不法投棄が前年度より増加しています。監視システムは抑止に効果があるので、防犯の意味も含めカメラをもっと増設すべきではないでしょうか。
A 監視カメラの増設は今後検討します。

◇教育部◇

Q 医療的ケアが必要な児童についての具体的配置は。
A 予算の段階では、医療的支援が必要な児童・生徒のため、看護師を配置する形で予算を計上しましたが、実際にはこの生徒が自分でできるようにするための配置は、最終的には配置はしていません。ただし、個別的に支援が必要なので、この生徒も含め、ほかに4名ほど支援員を配置しています。

◇市民経済部◇

Q まちづくり協議会の中で、会議録作成業務委託料について会議回数 は予定通りでしたか。事業の進捗状況は。
A 計画通りで、進捗状況は良好です。

◇健康福祉部◇

Q 生活困窮者自立支援事業において、生活が立ちゆかなくなる前にどれくらいの人をサポートできましたか。また、就労件数は。
A 相談129件中、就労支援の対象者は27名で就労につながったものが22件で、全てこの事業によって支援しました。就労により生活保護につながらなかったかどうかというのは把握していません。

◇環境建設部◇

Q 不法投棄防止対策事業中、不法投棄が前年度より増加しています。監視システムは抑止に効果があるので、防犯の意味も含めカメラをもっと増設すべきではないでしょうか。
A 監視カメラの増設は今後検討します。

◇教育部◇

Q 医療的ケアが必要な児童についての具体的配置は。
A 予算の段階では、医療的支援が必要な児童・生徒のため、看護師を配置する形で予算を計上しましたが、実際にはこの生徒が自分でできるようにするための配置は、最終的には配置はしていません。ただし、個別的に支援が必要なので、この生徒も含め、ほかに4名ほど支援員を配置しています。

◇健康福祉部◇

Q 生活困窮者自立支援事業において、生活が立ちゆかなくなる前にどれくらいの人をサポートできましたか。また、就労件数は。
A 相談129件中、就労支援の対象者は27名で就労につながったものが22件で、全てこの事業によって支援しました。就労により生活保護につながらなかったかどうかというのは把握していません。

◇環境建設部◇

Q 不法投棄防止対策事業中、不法投棄が前年度より増加しています。監視システムは抑止に効果があるので、防犯の意味も含めカメラをもっと増設すべきではないでしょうか。
A 監視カメラの増設は今後検討します。

◇教育部◇

Q 医療的ケアが必要な児童についての具体的配置は。
A 予算の段階では、医療的支援が必要な児童・生徒のため、看護師を配置する形で予算を計上しましたが、実際にはこの生徒が自分でできるようにするための配置は、最終的には配置はしていません。ただし、個別的に支援が必要なので、この生徒も含め、ほかに4名ほど支援員を配置しています。

◇市民経済部◇

Q まちづくり協議会の中で、会議録作成業務委託料について会議回数 は予定通りでしたか。事業の進捗状況は。
A 計画通りで、進捗状況は良好です。

◇健康福祉部◇

Q 生活困窮者自立支援事業において、生活が立ちゆかなくなる前にどれくらいの人をサポートできましたか。また、就労件数は。
A 相談129件中、就労支援の対象者は27名で就労につながったものが22件で、全てこの事業によって支援しました。就労により生活保護につながらなかったかどうかというのは把握していません。

◇環境建設部◇

Q 不法投棄防止対策事業中、不法投棄が前年度より増加しています。監視システムは抑止に効果があるので、防犯の意味も含めカメラをもっと増設すべきではないでしょうか。
A 監視カメラの増設は今後検討します。

◇教育部◇

Q 医療的ケアが必要な児童についての具体的配置は。
A 予算の段階では、医療的支援が必要な児童・生徒のため、看護師を配置する形で予算を計上しましたが、実際にはこの生徒が自分でできるようにするための配置は、最終的には配置はしていません。ただし、個別的に支援が必要なので、この生徒も含め、ほかに4名ほど支援員を配置しています。

◇健康福祉部◇

Q 生活困窮者自立支援事業において、生活が立ちゆかなくなる前にどれくらいの人をサポートできましたか。また、就労件数は。
A 相談129件中、就労支援の対象者は27名で就労につながったものが22件で、全てこの事業によって支援しました。就労により生活保護につながらなかったかどうかというのは把握していません。

◇環境建設部◇

Q 不法投棄防止対策事業中、不法投棄が前年度より増加しています。監視システムは抑止に効果があるので、防犯の意味も含めカメラをもっと増設すべきではないでしょうか。
A 監視カメラの増設は今後検討します。

◇教育部◇

Q 医療的ケアが必要な児童についての具体的配置は。
A 予算の段階では、医療的支援が必要な児童・生徒のため、看護師を配置する形で予算を計上しましたが、実際にはこの生徒が自分でできるようにするための配置は、最終的には配置はしていません。ただし、個別的に支援が必要なので、この生徒も含め、ほかに4名ほど支援員を配置しています。

◇市民経済部◇

Q まちづくり協議会の中で、会議録作成業務委託料について会議回数 は予定通りでしたか。事業の進捗状況は。
A 計画通りで、進捗状況は良好です。

◇健康福祉部◇

Q 生活困窮者自立支援事業において、生活が立ちゆかなくなる前にどれくらいの人をサポートできましたか。また、就労件数は。
A 相談129件中、就労支援の対象者は27名で就労につながったものが22件で、全てこの事業によって支援しました。就労により生活保護につながらなかったかどうかというのは把握していません。

◇環境建設部◇

Q 不法投棄防止対策事業中、不法投棄が前年度より増加しています。監視システムは抑止に効果があるので、防犯の意味も含めカメラをもっと増設すべきではないでしょうか。
A 監視カメラの増設は今後検討します。

◇教育部◇

Q 医療的ケアが必要な児童についての具体的配置は。
A 予算の段階では、医療的支援が必要な児童・生徒のため、看護師を配置する形で予算を計上しましたが、実際にはこの生徒が自分でできるようにするための配置は、最終的には配置はしていません。ただし、個別的に支援が必要なので、この生徒も含め、ほかに4名ほど支援員を配置しています。

◇健康福祉部◇

Q 生活困窮者自立支援事業において、生活が立ちゆかなくなる前にどれくらいの人をサポートできましたか。また、就労件数は。
A 相談129件中、就労支援の対象者は27名で就労につながったものが22件で、全てこの事業によって支援しました。就労により生活保護につながらなかったかどうかというのは把握していません。

◇環境建設部◇

Q 不法投棄防止対策事業中、不法投棄が前年度より増加しています。監視システムは抑止に効果があるので、防犯の意味も含めカメラをもっと増設すべきではないでしょうか。
A 監視カメラの増設は今後検討します。

◇教育部◇

Q 医療的ケアが必要な児童についての具体的配置は。
A 予算の段階では、医療的支援が必要な児童・生徒のため、看護師を配置する形で予算を計上しましたが、実際にはこの生徒が自分でできるようにするための配置は、最終的には配置はしていません。ただし、個別的に支援が必要なので、この生徒も含め、ほかに4名ほど支援員を配置しています。

◇市民経済部◇

Q まちづくり協議会の中で、会議録作成業務委託料について会議回数 は予定通りでしたか。事業の進捗状況は。
A 計画通りで、進捗状況は良好です。

◇健康福祉部◇

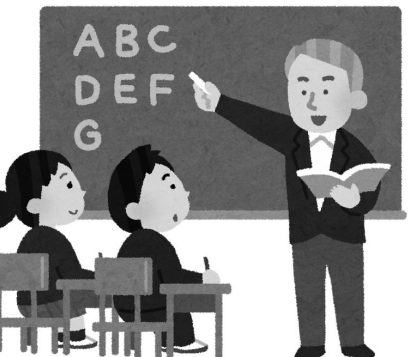
Q 生活困窮者自立支援事業において、生活が立ちゆかなくなる前にどれくらいの人をサポートできましたか。また、就労件数は。
A 相談129件中、就労支援の対象者は27名で就労につながったものが22件で、全てこの事業によって支援しました。就労により生活保護につながらなかったかどうかというのは把握していません。

◇環境建設部◇

Q 不法投棄防止対策事業中、不法投棄が前年度より増加しています。監視システムは抑止に効果があるので、防犯の意味も含めカメラをもっと増設すべきではないでしょうか。
A 監視カメラの増設は今後検討します。

◇教育部◇

Q 医療的ケアが必要な児童についての具体的配置は。
A 予算の段階では、医療的支援が必要な児童・生徒のため、看護師を配置する形で予算を計上しましたが、実際にはこの生徒が自分でできるようにするための配置は、最終的には配置はしていません。ただし、個別的に支援が必要なので、この生徒も含め、ほかに4名ほど支援員を配置しています。



〔陳情第5号〕住民の健康増進と2020東京オリンピック・パラリンピックにむけて受動喫煙防止条例の早期制定を求める陳情書

情号
第5号
受動喫煙防止条例の早期制定を求める
陳情は趣旨採択

「住民の健康増進と2020東京オリンピック、パラリンピックにむけて受動喫煙防止条例の早期制定を求める陳情書」が提出され、審査を行いました。継続審査の動議が提出されましたが、賛成少数により否決されました。その後、趣旨採択の提案があり、賛成多数により「趣旨採択とすべきもの」と決定しました。

質疑意見など

（回答は全て陳情者）

Q 46都道府県、千葉県下54市町村で要望、陳情されたということですが、これまで運動により決議に至った事例があればお答えください。

趣旨採択 喫煙する方もしない方も含め、全市民に対して実態と意識調査をし、中立・公平な立場で全市民の利益を目指すべきで、ここの条例制定は時期尚早だと思います。

A 船舶・八千代・千葉各市で受動喫煙防止条例を制定する方向に進んでいると聞いています。

賛成 たばこを吸う人と吸わない人の利益は両立できないと考えます。たばこを吸わない人の権利や健康被害の縮減、子ども達の健康と吸わない習慣化というものの効果と利益を考えている陳情に賛成いたします。

A 国や県、他市の状況がどうなっているのか、その動向を見ているという意見がありました。

趣旨採択 陳情趣旨はわかりますが、条例に関する判断材料が少なく、国や県の動向が決まってからでも遅くないと考えます。

Q 継続審査とした鎌ヶ谷市の考え方は。

賛成 陳情趣旨はわかりませんが、条例に関する判断材料が少なく、国や県の動向が決まってからでも遅くないと考えます。

A 分煙できるかは敷地の面積が関係しており、会社の規模により大きな差があると感じます。

趣旨採択 国における健康被害の検証が終わっていない段階で、加熱式たばこも含めた条例を制定します。

A 国における健康被害の検証が終わっていない段階で、加熱式たばこも含めた条例を制定します。

趣旨採択 陳情趣旨は理解できませんが、陳情者の活動と調査が十分と思われること、市民の意見を十分に反映できていることから趣旨採択とします。

Q 職場における受動喫煙防止の状況については。

趣旨採択 陳情趣旨は理解できませんが、陳情者の活動と調査が十分と思われること、市民の意見を十分に反映できていることから趣旨採択とします。

A 分煙できるかは敷地の面積が関係しており、会社の規模により大きな差があると感じます。

趣旨採択 陳情趣旨は理解できませんが、陳情者の活動と調査が十分と思われること、市民の意見を十分に反映できていることから趣旨採択とします。

〔発議案第1号〕白井市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について

発議
委員会条例の一部改正を行いました

行政組織条例の一部改正に伴い、白井市議会の常任委員会名称とその所管の整備案を可決しました。

総務常任委員会を総務企画常任委員会に改め、所管に「企画財政部の所掌に属する事項」を加える。

文教民生常任委員会を教育福祉常任委員会に改め、所管の部の名称「健康福祉部」を「福祉部」とし、さらに「健康子ども部の所掌に属する事項」を加える。

環境経済常任委員会を都市経済常任委員会に改め、所管の部の名称「環境建設部」を「都市建設部」に、「市民経済部」を「市民環境経済部」に改めるもの。

議案等審議結果一覧表

○は賛成 ×は反対 ―は採決に不参加

		議案等 番 号	件 名	付 託 委員会名	審 議 結 果	各議員の賛否																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
						市民の声		市民自治ネットワーク				白井の夢		公明党			しろい政和					N T 21	日 本 共産党	無所属の会		議長																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
						福井	小田川	柴田	影山	竹内	永瀬	多田	幸正	石井	植村	斉藤	石田	長谷川	血脇	秋谷	広沢	平田	中川	田中	和田	秋本																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
第4回定例会	市長提出のもの	継続議案第16号	平成28年度白井市歳入歳出決算の認定	決算審査特別委員会	認 定	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※陳情第5号の賛否は陳情内容そのものではなく、趣旨採択に対するものです。

		議案等 番 号	件 名	付 託 委員会名	審 議 結 果	各議員の賛否																				
						市民の声		市民自治ネットワーク				白井の夢		公明党			しろい政和				しろい 政友	N T 21	日 本 共産党	無所属の会		議長
						福井	小田川	柴田	影山	竹内	永瀬	多田	幸正	石井	植村	斉藤	石田	長谷川	血脇	秋谷	広沢	平田	中川	田中	和田	秋本
臨時会 第2回	市長提出のもの	議案第2号	横山前市長との和解及び権利の放棄について	—	否 決	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	○	○	—	

【賛成全員の議案】

		議案等番号	件名	付託 委員会名	審議結果
第4回定例会	市長提出のもの	継続議案 第17号	平成28年度水道事業会計決算の認定	決算審査 特別委員会	認 定
		諮問第1号	人権擁護委員 大塚公裕氏の新規推薦	—	適 任
		諮問第2号	人権擁護委員 國島千恵子氏の再推薦	—	適 任
		諮問第3号	人権擁護委員 富沢賢司氏の再推薦	—	適 任
		議案第2号	教育センター室設置条例の廃止	文教民生 常任委員会	原案可決
		議案第3号	社会教育委員に関する条例の廃止	文教民生 常任委員会	原案可決
		議案第4号	附属機関条例の一部改正	総務 常任委員会	原案可決
		議案第5号	職員の育児休業等に関する条例の一部改正	総務 常任委員会	原案可決
		議案第7号	税条例の一部改正	総務 常任委員会	原案可決
		議案第8号	公民館の設置及び管理等に関する条例の一部改正	文教民生 常任委員会	原案可決
		議案第9号	保健福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部改正	文教民生 常任委員会	原案可決
		議案第10号	障害者支援センターの指定管理者の指定	文教民生 常任委員会	原案可決
		議案第11号	一般会計補正予算（第4号）	各常任 委員会	原案可決
		議案第12号	国民健康保険特別会計事業勘定補正予算(第3号)	文教民生 常任委員会	原案可決
		議案第13号	介護保険特別会計保険事業勘定補正予算(第2号)	文教民生 常任委員会	原案可決
	議案第14号	後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	文教民生 常任委員会	原案可決	

		議案等番号	件名	付託 委員会名	審議結果
第4回定例会	市長提出のもの	議案第15号	東庁舎への備品等の財産取得	総務 常任委員会	原案可決
		議案第16号	一般会計補正予算（第5号）	文教民生 常任委員会	原案可決
		議案第18号	学童保育条例の一部改正	—	原案可決
		議案第19号	一般会計補正予算（第6号）	—	原案可決
		議案第20号	国民健康保険特別会計事業勘定補正予算(第4号)	—	原案可決
		議案第21号	介護保険特別会計保険事業勘定補正予算(第3号)	—	原案可決
		議案第22号	後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	—	原案可決
		議案第23号	下水道事業特別会計補正予算（第2号）	—	原案可決
		議案第24号	学校給食共同調理場事業特別会計補正予算(第2号)	—	原案可決
		議案第25号	水道事業会計補正予算（第2号）	—	原案可決
		議員提出のもの	発議案第1号	議会委員会条例の一部改正	—
※陳情第6号「千葉県受動喫煙防止条例の早期制定を求める意見書」の提出を求める陳情は議長報告					

		議案等 番号	件名	付託 委員会名	審議結果
臨時会 第2回	市長提出のもの	議案第1号	専決処分(一般会計補正予算(第3号))の承認	—	承 認

市政のここが 知りたい

15人(30項目)の
質問があり、その要
約を掲載しました。
詳細については、会
議録をご覧ください。この記事は各議
員が作成しています。

平田 新子議員

市民との意思疎通の方法について

問 市民の意見を伺う手法が形骸化や機能不全に陥っていないかの検証・検討は。

答 対象事業の職員への周知啓発などに努めています。

問 新たな市民の参加を促進していく方法は。

答 働き盛りや若年層、女性が少ない、参加する市民の固定化等が課題です。私(市長)も地域に向き市民との対話を図り、市民ニーズを捉え、市民参加のまちづくりを進めていきます。

問 地域担当制の導入は。

答 平成25年まちづくり組織設立の具体的事業と位置づけ、昨年の行政経営指針

影山 廣輔議員

きけ市のためのかえ 交通がテーマのタウンミーティング

問 タウンミーティングであがった市民意見で大きいものは。

答 北総線高運賃やバスの運行が少ない、例えば日曜祝日は動いていない、新鎌ヶ谷に行く本数が少なく不便になったという声がありました。

問 集められた住民意見の扱いは。

答 基礎資料の一つとして地域公共交通網形成計画に



竹内 陽子議員

旧庁舎減築改修棟の たわみとひび割れ問題は

問 旧庁舎内装解体作業が完了した際、経年劣化による小梁のたわみが59か所、コンクリートのひび割れが1469m生じていたことが解りました。耐用年数50年をどのように考えますか。

答 耐用年数は変わらない

いじめ対策・道徳教育の 取り組みは

問 小、中学校のいじめ対策と道徳教育の教科化についてお伺いします。

答 児童、生徒のアンケート等により、早期発見といじめが生じない対策を進め

福井みち子議員

介護が必要になっても安心して 暮らし続けられる仕組みづくりを

問 国が示す介護保険の指針に高齢者の自立支援と重度化防止が掲げられている。介護保険上の自立とは、要介護状態でも介護サービス

なかなか進まない男女共同参画

問 市のアンケート調査では、若い世代に男は仕事、女は家事育児との考えに賛同している割合が増えている。

斉藤 智子議員

保育園入所を希望する 家庭に安心の制度を

問 育休中の保育園の継続利用はどうなっていますか。

答 市ではこれまで、育休に係る子が1歳になる前日まで、上の子の継続利用を可能とし、それ以降も育休を延長する場合は、原則退園していた、だくこととして

保育コンシェルジュと 同等の職務を担う、保育課 配置の職員の役割と、今後 の子育て支援の進め方は。



問 各種子育て情報の収集・発信や入園に係る相談・対応などが保育コンシェルジュの役割の一つとされます。今後も、保育等

秋谷 公臣議員

在来地区の環境整備

問 第二小学校校区の交通に関する課題は。

答 交通不便地域の解消や公共交通の利用促進等と捉

いる方向性を伺います。

問 検討課題はあるものの、駅等への幹線は路線バスが担い、地区内は循環バスが担うイメージとしています。

問 平塚地先市道001005号線改修の進捗状況は。

答 現在は沿道関係地権者の協力のもと、用地の境界確認作業を実施しています。

問 今後の作業の予定は。

答 600m用地確認後、拡幅用地の取得状況を踏ま



柴田 圭子議員

市長の政治姿勢を問う (小中学校のエアコン設置について)

問 総合計画にはない小中学校のエアコン設置という大きな事業が突然出てきましたが、位置づけは。

答 新規事業は凍結されていたので盛り込みませんでした。平成31年度をめどに速やかに設置したい。

問 費用見込みと財源は。

市長の政治姿勢を問う (前市長に対する損害賠償請求裁判)

問 和解協議に応じたのは訴訟告知が遅れた等、市の落ち度もあったからですか。

問 今後の進め方は。

答 和解議案は否決でした。今後は判決に向け進めます。

植村 博議員

ごみ出し支援制度の検討を

高 高齢でゴミ出しができない世帯は全国で5万世帯。介護、支援は全ての人にとって老のリハサル、自分ができることをはつきり人に伝えることは大切です。高齢化を見据え支援制度の構築が必要です。調査で家族の心配はごみ出し時の転倒ごみの重さ収集日間違いです。国は先進自治体にヒアリングし、玄関先へ収集にゆく支援サービスの普及を考えているが市の考えは。

ア 訪問介護員や高齢者見守り制度との連携、人員の効率的活用など問題解決に向けての調査だと聞いている。市としては現在行っている福祉分野での支援の継続の他、国の動向を注視・研究していきます。

空き家敷地などの植栽整備で地域の良好な住環境維持を

空 空き家敷地の植栽が通行等の妨げになっているが、所有者の事情により、と連携し対応に努めます。

血脇 敏行議員

小規模特認校の指定への進捗状況・課題は

進 進捗状況は。概要とスケジュール、通学区域審議会では実施要綱等について協議を行いました。PTA連絡協議会に各々説明し、また、地区説明会を2回実施しました。今後は、広報誌とHP等で制度の周知及び入学募集を行います。



都市マス（公益的施設誘導地区）の進捗状況は

市 市街化調整区域での都市的土地利用を許可する地域を明確にした公益的施設誘導地区において誘導を進めるための施策は。都市マスの土地利用方針を踏まえ、周辺環境と調

田中 和八議員

ベリーフィールドから市役所方面への生活道路整備は

西 西白井3、4丁目間より風間街道までの市道00139号線の進捗状況は。

通 通学路として一部利用されており、計画区間の67%が完了しています。用地交渉は継続的に行っているが、早期に道路整備ができるよう引き続き鋭意交渉してまいります。

ベ べリーフィールド開発時における道路計画は。

西 西白井3、4丁目間からと1、2丁目間から風間街道までの市道00138号線の2路線です。

西 西白井1、2丁目間から風間街道T字路につながる西白井停車場線、北環状線経由で災害時の市役所、防災公園、病院等への重要な道路です。3、4丁目間



中川 勝敏議員

教員の働き方改革、長時間労働の改善を

文 文科省の全国教員勤務調査によれば小学教員の34%、中学教員の58%が過労死ラインの月80時間を超える残業だが白井市の実態は。

今 今年5月の市内小学校の平均勤務時間は11時間24分、中学校が11時間16分、10月は小学校が10時間54分、中学校が10時間53時間で、全国から比べ、やや少ない数値であると推察している。

全 全国的なこの多忙化、激務化の背景と原因は。主要なものは、授業時間の増加、部活動の指導、保護者への対応増等です。

子 子どもの指導支援上、先生方の健康、働き方改革は、市教育委員会が主導して取り組む課題です。脱多忙化に向け、校務のシステム化、学校補助教員等の有効活用に取り組めます。

石井 恵子議員

産後サポートの現状を更に進めて産後ケア事業へ

核 核家族化、高齢出産若年妊娠等母親の孤立や産後鬱を防ぐための支援体制は。

出 出産直後に母親の身体的回復と心理的安定を促進すると共に、母親自身のセルフケア能力を育み母子とその家族が健やかな育児ができるよう支援する産後ケア事業はまた実施していません。今後子育て中のお母さん方のニーズを把握し、医師会や助産師会等と相談しながら「子育て世代包括支援センター」の開設と併せ検討していきます。

6年目を迎えた介護支援ボランティア制度

介 介護支援ボランティア制度の現状と今後の課題。

65 65歳以上の方が介護施設でボランティア活動を行うことでポイントが付き換金できます。28年度は20

永瀬 洋子議員

教科書の採択・教育委員会の情報公開は不足している

行 行政の情報公開と説明責任は市民参加の活性化に不可欠です。市の教科書採択における情報公開は。

市 市は印旛採択地区協議会に所属し共同で採択します。採択決定後は市教育センター室のHPで公表。教育委員会議録も公開請求があれば公開しています。

教 教育委員会から協議会に行くのは教育長ですか。その一番のネックが学級の定数だと考えますが、市の改善への考えと対策は。

子 子どもの指導支援上、先生方の健康、働き方改革は、市教育委員会が主導して取り組む課題です。脱多忙化に向け、校務のシステム化、学校補助教員等の有効活用に取り組めます。

属 属する成田市等に比べると



小田川 敦子議員

超高齢社会における図書館サービスの充実を求める

潜 潜在的な軽度認知障害も含めて、認知症に対応するサービスがベースにあれば図書館がより居心地よく利用できる考えます。また、高齢者福祉の各種情報提供や、回想法キットを図書資料として貸出す等の取り組みについて伺います。

館 館内で印刷物等を配置し管理していきます。全ての利用者に図書館の目的で

全面施行された改正個人情報保護法の対策を問う

改 改正の影響について。

新 新たに対象となる5千人以下の事業所（NPOや自治会、商店等）に対し指導助言を行う必要があり、数件の問合せがありました。

和田 健一郎議員

北総線の更なる値下げと利便性向上、将来を考えた共存共栄の検討

昨 昨年に続き検討したいと思っています。市の働きかけの現状は。

関 関連機関との協力の上、公費負担のない値下げ、平

日 日夜間特急の増設等が図られました。昨年議員提案のアクセス特急のロスタイムを利用した市内停車は、北総鉄道社長に話をさせていただきました。

北 北総鉄道累積赤字解消の目処も立ちましたが、増加する訪日外国人を対象とした、国際視野での広告収入増や利用者増の企画など、市として協力の考えは。



PTA については取扱いを定めるため協議中です。個人情報情報の定義の明確化、匿名加工情報の取扱い等条例の見直しが必要では。現在見直しの検討を進めているが日程は未定です。

訪 訪日外国人へも魅力を発信したく、北総線沿線地域活性化協議会でも議論を進めて行きたいです。

今 今の終電より遅い便の需要、更に印西牧の原と新鎌ヶ谷、約16kmの間に緩急接続できる駅がない為、今後特急等の増便が難しいのではと心配します。市内駅対応など市としての認識は。

提 提案のあった内容について十分認識しております。選挙等で体育館等が使えない際発生した災害の避難所対応、市職員の過労重大事故防止対策も質問しました。

意見交換会

総務常任委員会と
「日本ブルキナファソ友好協会」

平成29年12月19日

総務常任委員会は昨年12月19日に、白井市に本部を置く「認定NPO法人日本ブルキナファソ友好協会」松山倫政理事長をお招きし、意見交換会を開催しました。

ブルキナファソは西アフリカに位置する人口約2千万人、面積約27万4千km²（日本の約4分の3）の内陸国です。毎年襲いかかる干ばつなどで土地は痩せ、これといった産業も無く、貧困と蔓延す

るマラリアなどの病気や寄生虫症などで多くの人々が命を落としており、5歳未満の乳幼児死亡率が30%以上にのぼっている地域も多くあるそうです。

1995年の設立以来、日本ブルキナファソ友好協会は教育を受けられない子ども達のための小学校10校の建設や診療所の建設、井戸40基の掘削、稲作などの援助事業を行い、農村地域の教育や生活を支えてきました。

総務常任委員会の委員からは、これらの活動や現地の生活などについて、様々な質問が出されました。

「世界最貧国の一つであるブルキナファソの暮らしを少しでも良くしたい」という松山理事長の熱意に、出席した委員からは、市議会としても本部を白井市に置く同協会の応援をしていきたいという発言も出され、活発な意見交換会となりました。



意見交換会

文教民生常任委員会と
「白井市教育委員会」

平成30年1月9日

常任委員会としては初めて、教育委員との意見交換会を行いました。当日は、大山口中学校敷地内に増築された図書室を教育委員と共に内覧し、続けて議員は教育委員会議定例会を視察、定例会終了後、意見交換会が始まりました。

議員の「どのような思いで職務に就いたのですか」との質問に対し、「白井のために何ができるか、どうするかを自ら問い、考えています」「現場（父兄）と行政の考えのすり合わせをどうしたらいい

かが課題」「PTAの経験から防災・防犯の視点があり、それを含めて子ども達の健やかな成長を願っています」等の意見が出ました。

教育委員からの「教育委員に何を求めていますか」との質問に対し、「学校規模や地域の特性は学校の個性として大事にしてほしいが、学力や通学の地域格差は縮小してほしい」「人づくりの教育であってほしい」「子ども達に白井での学校生活を楽しんでほしい」「教育と福祉の連携、特別支援教育での学力定着や地域内での小学校のあり方等を協議してほしい」等の意見が出ました。

議決機関の職に就く立場としての意見交換会は、白井の教育行政について問題意識を共有できた貴重な時間でした。これからも、子どもに寄り添った学校生活を充実するために力を注いでいきたいと思いました。



視察報告

総務常任委員会

平成29年11月7日～8日

①弘前市は面積524.2km²、人口約17万7千人、郊外にはリンゴ園が広がっています。

平成23年に弘前城築城400年を迎え、前年をイベント期間として2か年にわたり、「弘前城築城400年祭」を開催。イベント総数190事業に達し、大変な賑わいとなりました。この事業による「市民による気運の向上」や「観光誘致」などの効果を一過性のものとはせず、持続させるために平成24年度から本格的に「シティプロモーション」にとり組んでこられたそうです。

主な取り組みの事例は、「PRパンフレット」「外国語版市政要覧・PRパンフレット」「ノベルティグッズ」の制作・活用。全国メディアへのプレスリリース専門業者を活用し、テレビ局、ラジオ局、新聞社、雑誌社へ配信。弘前市PR応援サポーター制度の創設などです。



【視察地・視察項目】

- ①青森県弘前市 シティプロモーションについて
- ②青森県八戸市 公共交通マネジメントについて

②八戸市は面積305.5km²、人口約23万1千人、全国屈指の水産都市です。

従来は、市営バスと民間バスが競合し、運行本数にばらつきがあるなど、便数の多さが利便性にはつながっていませんでした。平成19年に公共交通再生プランを策定し、地域交通会議を設置、平成20年には、市内幹線軸路線の設定と、八戸駅線の等間隔・共同運行化を実施しています。その後、地域公共交通総合連携計画などで、市内10幹線軸路線の等間隔運行の実施、上限運賃化実証実験の実施と本格実施への移行、日帰り路線バスパックの企画・商品化などを行っていました。さらにリーフレットやミニ時刻表、バスマップなどを作成・配布を行い市営バスと民間事業者1社のどちらでも乗車できる共通定期券を導入しています。

研修報告

議員研修会

平成30年1月12日

公共施設の多くは、近い将来、一斉に更新する時期がやってきます。高齢化・人口減少が進み財政状況が悪化し、現状のままでは必要性の高い公共施設まで良好に保てなくなる恐れがあります。この「公共施設の更新問題」を進める秦野市は、平成20年に市役所に専門組織を設置し「公共施設の再配置」に着手。「ハコモノ」のあり方について抜本的な見直しを行い、真に必要な公共施設サービスを持続可能なものにするため、精力的に事業を進めてきました。

平成21年には「秦野市公共施設白書」初版（平成25、27、29年にそれぞれ改定版）を発行。行政に都合の悪い情報も、利用者に都合の悪い情報も全て示した上で、個々の現状と課題を分析し、平成22年には再配置の方針、平成23年には再配置計画を策定。

一方、公共施設の再配置は一概にサー

【講師】

神奈川県秦野市
政策部参事 志村高史氏

【演題】

公共施設のあり方を抜本的に見直し税収アップ～ハコモノ削減大作戦に市民70%が賛成～

ビス低下につながるものではないことを市民にアピールするためのシンボル事業を計画。具体的には、①義務教育施設（中学校体育館）と地域施設（公民館）の複合化②公共的施設のネットワーク活用（郵便局を保健福祉センター内に誘致し、証明書発行業務を委託）などで、②は平成24年に実施しました。また、市役所敷地内に24時間営業のコンビニを誘致し、図書館の返却受付、文化会館公演チケット販売など年中無休で実施。年1,200万円の賃借収入は、庁舎の維持補修に充当されています。

子や孫の世代に大きな負担を残さぬよう、大切な行政サービスを続けていけるよう、今、私たちがしておくべきこと、考えておくべきことはなんでしょうか。白井市の今後の公共施設のあり方を考える上で非常に参考となる研修でした。



編集後記

12月議会が終わり、箱根駅伝の感動で平成30年の幕が明きました。白井市も5月には新庁舎がグランドオープンします。住民、行政、議会で力を合わせて、活力ある街づくりのタスキを次世代に届けたいと思います。

議会だよりは、住民にとって自治体の政治を把握し、議会の諸活動を知るための貴重な媒体です。地域の発展を図るため、議会の情報をわかりやすく提供することで住民の議会への関心を高め、参加を促すことが必要です。今年も編集委員一同、わかりやすく読みやすい紙面を目指して、努力いたします。

（秋谷公臣）

議会を傍聴してみませんか

次の定例会は

2月16日(金)

午前10時の開会です。

